

# 教育研究業績書

2025年05月07日

所属： 経営学科

資格： 教授

氏名： 井口 徹郎

研究分野	研究内容のキーワード
キャリアデザイン	キャリアデザイン、キャリア教育、インターンシップ、就職活動
学位	最終学歴
修士（都市経営）	大阪市立大学大学院 都市経営研究科 都市経営専攻 修士課程 修了

教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要
<b>1 教育方法の実践例</b>		
1. 他大学ゼミとの合同授業（ゼミ）	2024年4月～2025年2月	武庫川女子大学・3年生ゼミにて、前期に1回、後期に1回実施。 前期は四天王寺大学のゼミとの合同でグループディスカッションの実践演習を行った。後期は流通科学大学のゼミとの合同で面接とグループディスカッションの実践演習を行った。他大学の男子学生を交え、多様な学生集団で演習を実施できた。
2. PBL型授業（ゼミ）	2024年4月～2025年1月	武庫川女子大学・3年生ゼミにて実施。 外部講師から与えられた課題について学生がグループ単位で検討し、プレゼンテーションを行った。前期は高齢者介護企業から人事に関する課題が、後期は化粧品企業からマーケティングに関する課題が提示された。現実的な課題に基づいて、企業研究、業界研究に取り組むことができた。
3. アクティブラーニング型授業	2024年4月～2025年1月	武庫川女子大学・授業「キャリア基礎概論」にて実施。 授業内容に沿ったテーマについて、個人ワークからグループワークを行う授業をほぼ毎回実施した。グループは座席を指定し、授業期間中に一度席替えを行った。グループワークの結果を発表し、教室内で意見を交換した。
4. PBL型授業（企業・自治体等との連携）	2022年4月～2024年1月	びわこ成蹊スポーツ大学・授業「職業としてのスポーツ」にて実施。 全14回を前半・後半の2部に分け、外部講師から与えられた課題について学生がグループ単位で検討し、プレゼンテーションを行った。外部講師はプロスポーツチーム代表者、市役所スポーツ振興担当者、福祉施設人事責任者、幼児スポーツ企業代表者、スポーツ中継番組制作企業人事責任者等。
5. 社会人との連携授業（職種理解）	2022年4月～2023年1月	びわこ成蹊スポーツ大学・授業「キャリア形成と仕事理解」にて実施。 職種別の外部講師を招聘。スポーツ企業、一般企業、プロアスリート、公務員、教員の5名。仕事内容の紹介と学生時代の過ごし方を講義。教室内での外部講師・学生・私とのディスカッション、質疑応答を行った。
6. アクティブラーニング型授業	2019年4月～2020年1月	大阪教育大学・授業「キャリアデザイン」にて実施。 授業内容に沿ったテーマについて、個人ワークからグループワークを行う授業をほぼ毎回実施した。グループは毎回組み替えた。授業内の意見交換には、LMS（Moodle）を活用した。
<b>2 作成した教科書、教材</b>		
1. 武庫川女子大学・授業「キャリアソリューション」の資料	2024年9月～後期授業	共通教育科目・全15回分の授業資料
2. 武庫川女子大学・授業「キャリアデザイン特講II」の資料	2024年9月～後期授業	経営学部・3年生対象科目・全15回分の授業資料
3. 武庫川女子大学・授業「キャリアデザインI」の資料	2024年9月～後期授業	経営学部・2年生対象科目・全15回分の授業資料
4. 武庫川女子大学・授業「キャリアデザイン」の資料	2024年4月～前期授業	経営学部・3年生対象科目・全15回分の授業資料
5. 武庫川女子大学・授業「キャリア基礎論」の資料	2024年4月～前期授業	経営学部・1年生必修科目・全15回分の授業資料
6. 武庫川女子大学・授業「キャリア基礎概論」の資料	2024年4月～前期/後期授業	共通教育科目・全15回分の授業資料

教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要
<b>3 実務の経験を有する者についての特記事項</b>		
1. 武庫川女子大学	2025年4月～現在	経営学部・教授、キャリアセンター長
2. 武庫川女子大学	2024年4月～2025年3月	経営学部・教授
3. びわこ成蹊スポーツ大学	2020年4月～2024年3月	スポーツ学部・教授、キャリアセンター長
4. びわこ成蹊スポーツ大学	2019年4月～2020年3月	スポーツ学部・准教授
5. 大阪教育大学	2016年10月～2019年3月	キャリア支援センター・副センター長、特任准教授
6. ベネッセコーポレーション	1987年4月～2016年9月	大学事業部・西日本地区統括、高校事業部・中四国地区統括、シニア事業部・関西地区統括 等
<b>4 その他</b>		

職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
<b>1 資格、免許</b>		
1. CDA (キャリア デベロップメント アドバイザー)	2018年5月～現在	
2. 国家資格キャリアコンサルタント	2018年4月～現在	
<b>2 特許等</b>		
<b>3 実務の経験を有する者についての特記事項</b>		
<b>4 その他</b>		

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
<b>1 著書</b>				
<b>2 学位論文</b>				
1. 新卒採用の手段としてのインターンシップーRJP理論の活用に関する考察ー	単	2020年3月	大阪市立大学大学院 修士学位論文	日本の大学新卒者の3年以内離職率は約30%と高い。このミスマッチの主要因は、日本型の新卒採用形態（大規模候補者群仮説、マーケティングモデル）にある。これの是正には、採用側が経営学における人的資源管理の理論であるRJP (Realistic Job Preview) を活用することが有効である。さらにRJPの活用には、インターンシップが効果を発揮する。企業2社にインタビューを行った結果、RJP型インターンシップの有効性が認められた。結論では、新卒採用活動における新たな分析フレームを提示した。
<b>3 学術論文</b>				
1. 授業「キャリアデザイン」における労働法教育についてー大学生に対する労働法の教育は、キャリアデザインに影響を与えるかー	単	2018年3月	平成29年度・大阪教育大学キャリア支援センター年報	労働法の知識不足から、多くの学生がアルバイトでの不当な扱いを受容している。同様に、就職後の行き過ぎた自己犠牲にも繋がっている。これらを是正するためには、労働法の基本を理解すること、就職活動での企業情報入手方法を工夫すること、労働問題の相談先を知っておくことが重要である。キャリア授業でこれらを扱うことで、学生の意識に変化が起ころことが確認できた。学生の意識変化の検証には、本学の授業アンケートならびに他大学の報告例を用いた。
<b>その他</b>				
<b>1. 学会ゲストスピーカー</b>				
<b>2. 学会発表</b>				
<b>3. 総説</b>				
<b>4. 芸術（建築模型等含む）・スポーツ分野の業績</b>				
<b>5. 報告発表・翻訳・編集・座談会・討論・発表等</b>				
1. (講演) 保護者向け就職説明会	単	2022年7月	びわこ成蹊スポーツ大学・保護者講演 (WEB配信)	就職活動の実態、大学のキャリア教育と就職支援、保護者の役割等。
2. (講演) 大学におけるキャリア教育	単	2019年7月	滋賀県立高等学校・新任教員集合研修	大学で行われているキャリア教育の内容、就職活動の現状と課題等。

研究業績等に関する事項

著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
<b>5. 報告発表・翻訳・編集・座談会・討論・発表等</b>				
3. (講演) わが子の就職を考えるセミナー	単	2019年5月	大阪教育大学・保護者説明会	就職活動の実態、大学のキャリア教育と就職支援、保護者の役割等。
4. (報告書) 授業「キャリアデザイン」「キャリア教育」の改善についてー学生参加型授業への取り組みー	単	2019年3月	平成28年度・大阪教育大学キャリア支援センター年報	授業各回の満足度調査では、1・2年生では学生生活と関連付けた項目、3年生以上では就職活動に関連付けた項目で満足度が高かった。キャリアに関する理論と実践のテーマ配分では、理論をベースにしつつ、学生生活との関連や就職活動の実態に触れることも重要である。また、授業内のグループワークの実施方法について、多くの意見や希望が寄せられた。次年度以降は、グループワークによる学生同士の意見交換を増やすように授業内容を改善する。
5. (講演) 就職活動の現状と対応策	単	2011年11月	松山大学・父母の会	就職活動の実態、大学のキャリア教育と就職支援、保護者の役割等。
6. (講演) 国立大学におけるキャリア教育	単	2011年3月	大学・全学FD研修会	就職活動の現状と課題。キャリア教育科目の効果的な内容と就職活動支援との連携。国立大学の特徴等。
7. (講演) 外国語大学におけるキャリア教育	単	2011年1月	大学・FD研修会	キャリア教育科目の効果的な内容と就職活動支援との連携。外国語系大学の特徴等。
8. (講演) 就職活動の実態とその対応	単	2010年11月	大学・FD研修会	就職活動の流れ、時期毎、学生毎の対応策等。
9. (講演) キャリア教育の現状と課題	単	2010年11月	大学・FD研修会	全国のキャリア教育の傾向と課題。その対応策等。
10. (講演) 充実した学生生活と社会人基礎力	単	2010年3月	名古屋経済大学短期大学部・社会人基礎力フォーラム (GP成果発表会) 基調講演	学生生活の在り方と社会人基礎力の修得状況との関連性等。(基調講演・パネルディスカッション)
11. (講演) 学生の能力を伸ばすポイント	単	2009年11月	大学・FD研修会	学生生活を考えるための契機となるキャリア教育の在り方について。
12. (講演) 学生の気質変化と就職指導のポイント	単	2009年10月	関西学生就職指導研究会総会・基調講演	学生の気質の変化とそれに伴う指導のポイント等。
13. (講演) 変化する学生と指導のポイント	単	2009年3月	短期大学・職員研修会	学生の気質の変化と指導のポイント等。
14. (講演) キャリア教育・就職支援教育の課題整理と学生支援について	単	2008年10月	大学・教職員研修会	全国のキャリア教育の傾向と課題。その対応策等。
15. (講演) より良いキャリア選択のために	単	2008年6月	大阪経済法科大学・保護者会	就職活動の実態、大学のキャリア教育と就職支援、保護者の役割等。
<b>6. 研究費の取得状況</b>				

学会及び社会における活動等

年月日	事項
1. 2025年4月1日～現在	日本インターンシップ学会・関西支部・運営委員
2. 2018年10月～2019年3月	大学コンソーシアム大阪・企画推進委員 (インターンシップ担当)
3. 2018年7月～現在	日本インターンシップ学会・会員
4. 2018年4月～2019年3月	大学コンソーシアム大阪・インターンシップ部会推進委員長
5. 2017年6月～現在	日本キャリアデザイン学会・会員
6. 2017年4月～2018年3月	大学コンソーシアム大阪・インターンシップ部会推進委員
7. 2011年10月～現在	日本キャリア教育学会・会員